

## 自転車指導啓発重点地区・路線一覧表

### 1 選定総数

	選定数	総延長距離(m)
地区	43	
路線	54	99,170

### 2 選定状況

令和 4年 8月現在

警察署	地区・路線	地区又は路線の名称	路線区間	延長距離(m) <概数>	選定理由
東灘	地区	阪神御影駅 ～ 国道2号周辺			商業施設や、学習塾などに赴く児童、保護者に対する適正利用、街頭指導を実施するため
東灘	路線	国道2号	灘区境界付近 ～ 芦屋市境界付近	4,500	国道2号全体における適正利用、指導取締りを強化するため区間を延長するもの
東灘	路線	鳴尾御影線	灘区境界付近 ～ 芦屋市境界付近	5,200	自転車レーンにおける適正利用を継続実施する必要があり、指導取締り要望も多いため
灘	路線	国道2号	徳井交差点 ～ 岩屋中町4丁目付近	3,000	道路が平坦であり、東西を結ぶ幹線道路で自転車通行可の歩道もあることから、自転車利用者が多いため。
灘	路線	山手幹線	王子町3丁目交差点 ～ 弓の木4丁目交差点	3,000	東西を結ぶ幹線道で、沿線に商店、保育所、介護施設等が連なっており、自転車利用者に対する苦情も多いため。
葺合	地区	JR三ノ宮駅周辺 (自転車条例適用地区)	～		県下有数の駅前及び繁華街であり、車、自転車、歩行者が複雑に輻輳しているため。
葺合	路線	山手幹線	布引町3丁目付近 ～ 割塚通1丁目付近	2,300	自転車の通行量も多く、自転車安全利用啓発効果があるため。
葺合	路線	新神戸停車場線	浜辺通6丁目付近 ～ 布引町3丁目付近	1,400	自転車の通行量も多く、自転車安全利用啓発効果があるため。
葺合	路線	長田楠日尾線	布引町3丁目付近 ～ 生田町1丁目付近	800	自転車の通行量も多く、自転車安全利用啓発効果があるため。
葺合	路線	灘浜脇海岸線	脇浜海岸通1丁目付近 ～ 脇浜海岸通4丁目付近	1,540	自転車の通行量も多く、自転車安全利用啓発効果があるため。
生田	地区	JR神戸駅周辺			自転車通勤者が集中するJR神戸駅があり、住民の苦情、要望が多いため。
生田	地区	元町商店街			自転車通行禁止の商店街であり、自転車のルール遵守についての住民要望が多いため。
生田	路線	山手幹線	楠町6丁目付近 ～ 加納町3丁目付近	2,750	管内の主要幹線道路であり、自転車通行台数も多く指導啓発に効果が見込まれるため
兵庫	路線	湊町線	七宮交差点 ～ 熊野橋交差点	1,800	駅・区役所・商店街・学校等が路線上にあり、通学・通勤者や買い物等の自転車利用者が多いため。
兵庫	路線	山手幹線	楠町6丁目交差点 ～ 上沢通7丁目交差点	1,400	駅・商店街・学校等が路線上にあり、通学・通勤者や買い物等の自転車利用者が多いため。

兵庫	路線	中央幹線	新開地3丁目交差点 ～ 大開通10丁目交差点	1,400	駅・商店街・学校等が路線上にあり、通学・通勤者や買い物等の自転車利用者が多いため。
兵庫	地区	JR兵庫駅周辺			通学・通勤者や買い物等の自転車利用者が多いため。
長田	路線	長田線	長田神社鳥居前交差点 ～ 東尻池交差点	1,000	幹線道路や駅、商店街があり、自転車・歩行者の通行も多く、自転車のルール遵守についての住民要望も高いため。
長田	地区	JR新長田駅南地区			幹線道路や駅、商店街があり、自転車・歩行者の通行も多く、自転車のルール遵守についての住民要望も高いため。
長田	路線	長田神社前バス道線	長田神社鳥居前交差点 ～ 宮川9丁目交差点	1,100	同路線の一部は、商店街となっているほか、通学路として利用されていることもあり、自転車・歩行者の通行も多く、住民からの自転車取締り要望が強いため。
須磨	地区	板宿駅周辺	～		自転車通勤・通学者が集中する地下鉄、山陽電鉄板宿駅があり、住民の苦情・要望が高いため。
垂水	地区	JR垂水駅周辺	～		区内でも数少ない平坦路であることに加え、JR垂水駅(山陽垂水駅)もあることから、自転車利用者が集中する地域であり、自転車の交通違反が目立つため。
垂水	地区	JR舞子駅周辺	～		JR舞子駅があり、自転車通勤者が集中することから、JR垂水駅地区と同様に自転車利用者の交通違反が目立つため。
神戸水上	路線	港湾道路(神戸大橋)	中央区小野浜町2番先 ～ 中央区港島中町1丁目先	1,500	ポートアイランドへの唯一のアクセス道路であり、自転車と歩行者が輻輳し、自転車のルール遵守について住民要望が高いため。
神戸西	地区	西神中央駅周辺	～		自転車通勤者が集中する西神中央駅があり、駐輪を含めマナー違反が目立つため。
神戸西	路線	神戸市道	枝吉交差点 ～ 新玉津橋西詰	500	早期薄暮は自転車通学する学生が多く、国道175号との交差路線でもある。他の自転車利用者も多いことから、今後も自転車関係事故が懸念されるため。
神戸西	路線	国道175号	森友交差点 ～ 玉津大橋交差点	1,000	通勤・通学の自転車利用者が多数で、車の交通量も多いため。
有馬	地区	岡場駅周辺	～		通勤、通学者が集中する神鉄岡場駅があり、自転車関連事故も多いため。
神戸北	地区	西鈴蘭台駅周辺	～		駅及び商業施設があり、周辺の交通量が多いため。
芦屋	路線	芦屋中央線	JR芦屋駅北 ～ 中央公園	1,200	芦屋市が自転車通行環境の整備のため自転車の通行指定部分を設置しているため(芦屋駅北から芦屋高校前の間)。
芦屋	路線	稻荷山線	R43打出交差点 ～ 南宮ポンプ場前	580	付近に中学、高校や商業施設があり、時間により交通量が多いため。
西宮	路線	国道2号	市役所前 ～ 津門	1,200	自転車道がなく、自転車利用者と歩行者が輻輳するため。
西宮	地区	阪急西宮北口駅周辺	～		駅周辺で交通量が多いため。
西宮	地区	阪神西宮駅周辺	～		駅周辺で交通量が多く、自転車関連事故も多発傾向にあるため。
甲子園	路線	甲子園口浜甲子園停車場線	上甲子園 ～ 甲子園九番町	2,300	阪神甲子園駅や商業施設(ららぽーと)があり、通勤、買物客等で自転車利用者が多く歩行者からの要望も高いため。
甲子園	路線	小曾根線	戸崎町交差点 ～ 上田中町交差点	2,800	通勤・通学の自転車が多く、自転車が第1当事者となる重大事故の発生が懸念される路線であるため。

尼崎南	路線	道意線	JR立花駅南側 ～ 阪神センタープール駅前	2,200	自転車通勤者が集中するJR立花駅及びセンタープール前駅にあつては、通勤時間帯に車と自転車が多いため。
尼崎南	路線	国道2号	国道2号難波交差点 ～ 昭和通7丁目交差点	200	スーパーや病院に面しており、歩行者(特に高齢者)や自転車が多数通行し輻輳していることから、歩道内の交通事故防止を図るため。
尼崎南	地区	阪神尼崎駅周辺	～		自転車通勤者が集中する阪神尼崎駅にあつては、通勤時間帯に車と自転車が多く、昼間帯は、買い物客が多く通行するため。
尼崎東	地区	JR尼崎駅周辺	～		自転車利用者が集中するJR尼崎駅や大型ショッピングセンター・商店街があり依然として自転車関係事故の発生が見られるため。
尼崎東	地区	阪急園田駅周辺	～		自転車利用者が集中する阪急園田駅周辺で、自転車と歩行者の輻輳が多く依然として自転車関係事故が発生しているため。
尼崎東	路線	園田橋線	阪神杭瀬駅前 ～ 杭瀬北新町1丁目1番	330	交差する国道2号杭瀬交差点を中心に南北に駅や商店街があり、車・歩行者・自転車の輻輳が多く依然として自転車関係事故が発生しているため。
尼崎北	地区	阪急塚口駅南側	～		自転車利用者が集中する阪急塚口駅や大型店舗があり、自転車関係事故の発生が多いため。
尼崎北	地区	JR立花駅北側	～		通勤通学の自転車利用者が集中するほか、自転車利用者と歩行者が輻輳する地域であり、自転車関係事故が多く発生しているため。
尼崎北	路線	尼崎宝塚線	武庫之荘9北交差点 ～ 武庫之荘2交差点	1,600	沿線で自転車関係事故が多く発生しており、自転車利用通学者の悪質危険な運転が問題となっているため
尼崎北	路線	山手幹線	桂木交差～錦橋交差	1,500	沿線に公共施設や公営住宅、店舗等が点在し、自転車利用者が多く自転車関係事故が多いため。
伊丹	路線	尼崎池田線	鑄物師4丁目 ～ 南町4丁目	4,000	交通量が多く、自転車事故が多発している。平成24年中は、自転車乗車中の死亡事故が2件発生しているため。
伊丹	路線	寺本伊丹線	昆陽8丁目 ～ 伊丹1丁目	2,650	店舗や住宅が多く、中・高生の通学路でもあることから、通勤・通学・買い物客等の自転車利用者が多いため。
伊丹	地区	阪急伊丹駅周辺	～		駅及び商業施設があるため、通勤・通学・買い物客等で自転車利用者が多いため。
川西	路線	国道176号	JR川西池田駅前交差点 ～ 呉服橋西詰交差点	1,000	自転車通勤者が集中するJR川西池田駅があるほか、大阪池田市方面への通勤自転車が多数通行する。
川西	路線	川西篠山線	小花1丁目交差点 ～ 火打1丁目交差点	900	自転車通勤者が集中する阪急・能勢電鉄川西能勢口駅がある。
宝塚	路線	生瀬門荘線	宝塚市役所前 ～ 仁川橋	3,000	市内を南北にはしる幹線道路で、自転車利用者が多く、自転車関係事故が多いため。
宝塚	路線	国道176号	宝塚歌劇前 ～ 山本丸橋	3,500	市内を東西に横切る幹線道路で、自転車利用者が多く、自転車関係事故が多いため。
三田	地区	JR三田駅周辺	～		自転車通学者が集中しており住民の要望も高い
三田	地区	ウッディタウン地域	～		自転車通学者が集中しており住民の要望も高い
三田	路線	国道176号	上井沢交差点 ～ 四ツ辻交差点	3,500	自転車通学者が集中しており住民の要望も高い
篠山	路線	大沢新東吹線	丹南弁天 ～ 東吹下	2,500	自転車利用者(特に高校生)が多く利用する路線であり、事故の発生が懸念されるため

丹波	地区	柏原町柏原地区	～		JR柏原駅があり、地区の道路は狭く、通勤通学のための自転車・歩行者が多いため
明石	地区	JR明石駅周辺	～		自転車関係交通事故集中地域及び、自転車通勤・通学集中地域
明石	地区	JR西明石駅周辺	～		自転車関係交通事故集中地域及び、自転車通勤・通学集中地域
明石	地区	JR大久保駅周辺	～		自転車関係交通事故集中地域及び、自転車通勤・通学集中地域
明石	地区	JR魚住駅周辺	～		自転車関係交通事故集中地域及び、自転車通勤・通学集中地域
三木	地区	志染駅周辺	～		通勤・通学者・買い物客が多く要望も高いため
小野	路線	小野市道	小野市神明町235-13 ～ 小野市大島町110-1	1,130	神戸電鉄小野駅の乗降学生をはじめ、駅前から商店街を抜けて高校・中学校への通学の自転車があることから、自転車関連事故の発生が懸念されるため。
加東	路線	厚利・社線	嬉野交差点 ～ 兵教大附属小東交差点	760	区間内に社高・社中・兵教大付属小・幼稚園があり並進やメール注視走行が見られ児童等との事故発生が懸念される
加西	路線	三木穴栗線 (北条高校周辺)	東高室交差点 ～ 飯盛交差点	3,200	北条高校・県農高校の通学で自転車利用者が多く、自転車のルール遵守について住民要望が多いため
西脇	路線	郷瀬野村線	野村西交差点 ～ 高田井町	2,700	中学、高校の自転車通学路線であり、その他の自転車利用者も多く、自転車関係事故も多いため。
加古川	地区	JR加古川駅周辺	～		自転車通勤者が集中する加古川駅やその他商業施設が所在し、自転車関連事故の発生も多い。
加古川	地区	平岡町新在家地区	～		交通量の多い国道2号新在家交差点を中心に大規模商業施設も所在し、自転車関連事故の発生も多い
加古川	路線	国道2号	平野西交差点 ～ 野口交差点	1,400	中学・高校に自転車で通学する学生が多く、徒歩通学する小学生と錯綜する危険な路線であるうえ、事故も多い。
加古川	地区	別府駅周辺	～		自転車通勤者の利用する駅やスーパー等への自転車利用の買い物客が多く、自転車関連事故の発生も多い。
高砂	路線	国道250号 (明姫幹線)	中島交差点 ～ 高砂西インター	3,600	高砂市内の東西の幹線道路であり、通勤・通学の自転車が多く、自転車が関係する事故が最も多い路線のため。
高砂	路線	高砂北条線	荒井駅東側交差点 ～ 平津南交差点	3,000	自転車の通行量が多く、自転車の関係する事故が多発している路線のため。
高砂	路線	荒井塩市幹線道路	神鋼前道路 ～ 中島交差点	1,500	自転車の通行量が多く、自転車の関係する事故が多発している路線のため。
姫路	地区	御幸通商店街			自転車通勤者が集中する姫路駅があり、住民の苦情、要望も高い
姫路	路線	石倉玉田線	横関付近 ～ 県立大学(工学部)付近	1,600	区間内に県立大学、東洋大姫路高校があり、歩行者と自転車が輻輳するため

姫路	路線	国道2号	綿町付近 ～ 下寺付近	660	姫路駅に向かう自転車通勤者、通学者と歩行者が輻輳するため
姫路	路線	砥堀本町線	城見台公園前交差点 ～ 姫路医療センター前交差点	400	姫路駅に向かう自転車通勤者、通学者と歩行者が輻輳するため
飾磨	地区	飾磨駅周辺	～		通勤・通学、買い物客等による自転車利用者が多く、自転車関連事故があるため
飾磨	路線	姫路環状線	JR英賀保駅 ～ 山電西飾磨駅	1,000	駅に通じる道路であり、通勤・通学、買い物客等による自転車利用者が多く、自転車関連事故があるため
網干	地区	大江島地区	～		高校生や会社員が通勤通学に自転車を多く利用している
網干	地区	網干駅周辺	～		山電網干駅から通勤通学に自転車を多く利用している
福崎	路線	甘地福崎線	福崎新町交差点 ～ JR福崎駅付近	600	JR福崎駅及び県立福崎高校があり、通勤通学時に自転車利用者が多いため。
福崎	路線	田口福田線	JR福崎駅付近 ～ 福崎町福田902番地先交差点	700	JR福崎駅及び県立福崎高校があり、通勤通学時に自転車利用者が多いため。
たつの	路線	国道179号	福田ランプ ～ 鵜交差点	1,800	高校の通学路で自転車通学が多く、自転車関連事故の多発が懸念されるため。
たつの	路線	国道179号	鵜交差点 ～ 大田交差点	2,100	飲食店、商業施設が集中し、交通量の多い路線で、自転車関係の事故が多く発生しているため。
たつの	地区	佐用地区	～		佐用地区は、駅、高校その他商業施設が多く、高齢者の自転車利用もあるため。
相生	路線	県道相生停車場線	旭大橋交差点 ～ 大島町1番1号先交差点	670	商業施設及び総合病院等が県道に隣接しており、自転車利用者が多いため。
赤穂	地区	加里屋、中広、松原町、中浜町、さつき町地区	～		県立赤穂高等学校の通学路であり、自転車の交通マナー向上について住民から要望があるため。
宍粟	地区	山崎町地区	～		高校1校・中学校3校の自転車通学の学生等により、危険な自転車の運転が問題となっている通学路であるため。
南但馬	路線	物部藪崎線	～	1,000	JRの乗降学生をはじめ、駅前から商店街を抜けて高校・中学校への通学の自転車があることから、自転車関連事故の発生が懸念されるため。
南但馬	路線	日影藪崎線	～	2,200	JR八鹿駅から八鹿高校までの間が自転車通学生の通学路となっているため
豊岡	地区	豊岡駅周辺	～		自転車利用者の集中するJR豊岡駅や大型商業施設があり、自転車利用者の交通ルール遵守について住民の要望が高いため。
美方	地区	浜坂駅周辺	～		中学・高校の自転車通学生のほか、JR浜坂駅利用者も多く、マナーの向上が求められる地区であるため。
洲本	地区	塩屋1丁目1番イオン洲本店周辺	～		大型店舗があり、自転車利用者が多く、自転車に関係する事故の発生が懸念されるため。
淡路	地区	岩屋港交差点付近	～		岩屋ポートからジェノバラインを利用して明石方面への通勤者が多いため。
南あわじ	地区	潮美台地区 (南淡中学校付近)	～		通学による自転車利用者が多く、自転車関係事故の発生が懸念されるため